



2010年9月30日

各 位

UMN ファーマ社の細胞培養インフルエンザワクチンプログラム に関するライセンス契約締結のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）と株式会社UMN ファーマ（本社：秋田市、社長：金指 秀一、以下「UMN ファーマ」）は、9月21日に、UMN ファーマが開発を進めている細胞培養インフルエンザワクチンプログラム UMN-0501 及び UMN-0502（以下「契約プログラム」）の日本での共同開発、独占的販売に関し、ライセンス契約を締結しましたので、お知らせします。尚、本件については、8月17日付プレスリリースにてお知らせの通り、8月16日に両社間で、既に基本合意書を締結していました。

【ライセンス契約の骨子】

- ・ 契約プログラムの日本での共同開発、独占的販売権の取得
UMN-0501（組換えインフルエンザ HA ワクチン（H5N1））
現在、国内第 III 相試験の準備中
UMN-0502（季節性インフルエンザ HA ワクチン）
現在、国内第 I/II 相臨床試験の準備中
- ・ 今後の開発は主としてアステラス製薬が進めるとともに、当該開発費用を全て負担。
- ・ UMN ファーマは最終製品まで生産を手掛け、アステラス製薬に供給し、アステラス製薬が販売。

お問い合わせ先：
アステラス製薬株式会社 広報部 TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473
株式会社UMN ファーマ 経営企画部長 手嶋 剛 TEL: 045-624-8341 E-mail: press@umnpharma.com